

令和7年春期の奈良中心市街地の 渋滞状況と分析

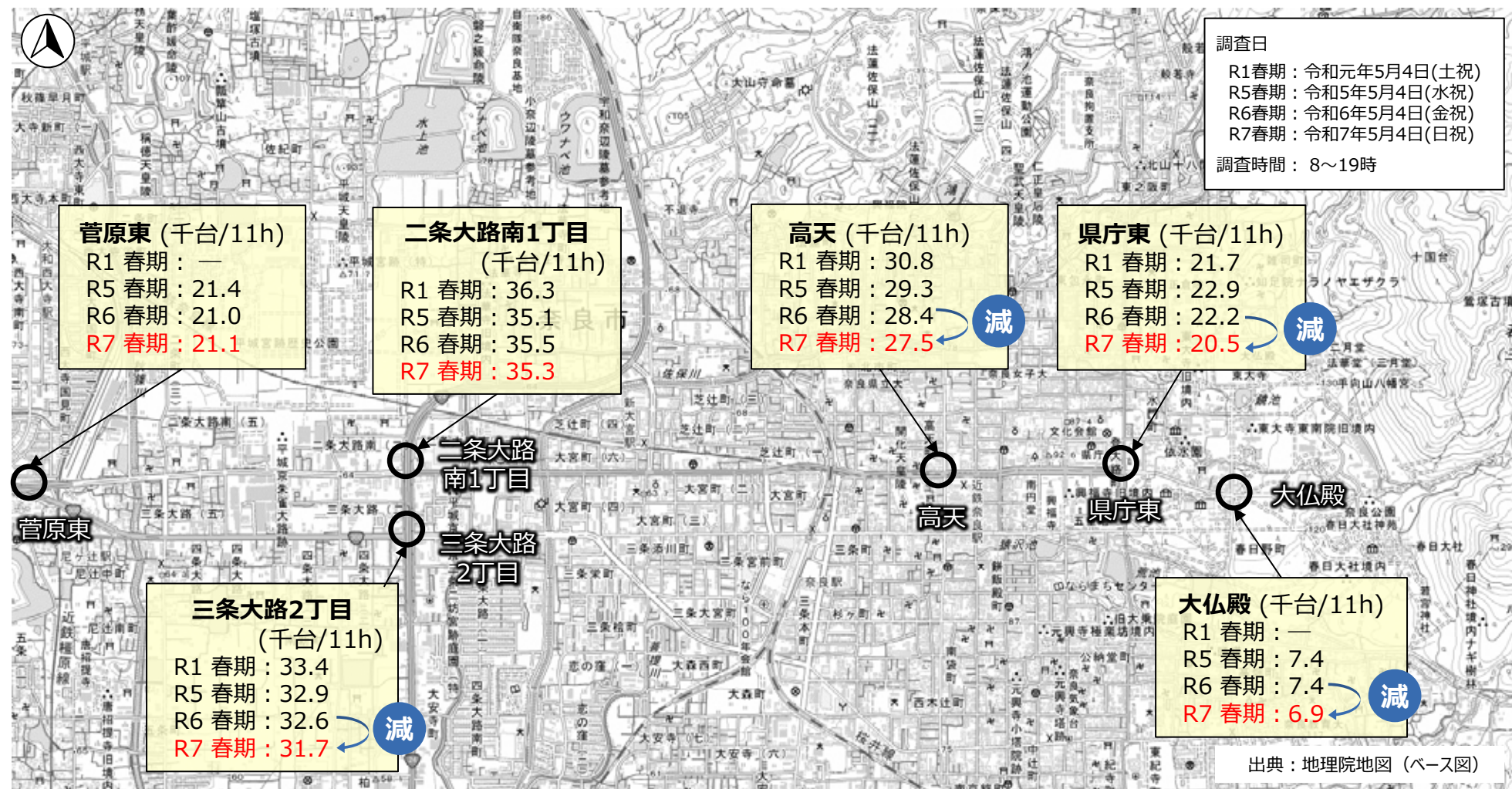
1.奈良中心市街地の交通状況について

1. 奈良中心市街地の交通状況について

2

(1) 各交差点の合計交通量

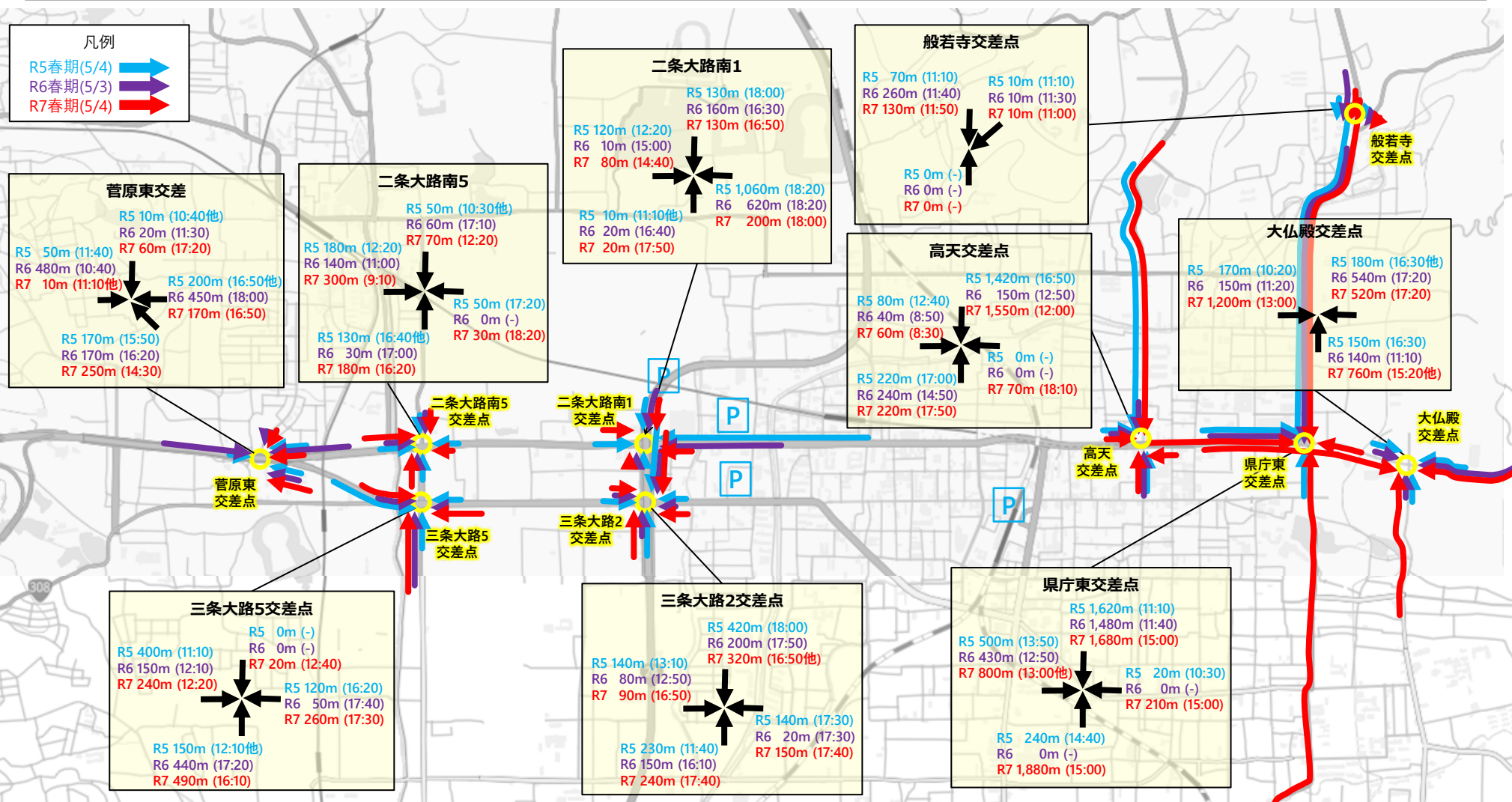
- 菅原東交差点、二条大路南1丁目交差点の交通量は昨年度とほぼ**同程度**。
- 三条大路2丁目交差点、高天交差点、県庁東交差点や大仏殿交差点の交通量は**減少**。



R1調査未実施：菅原東、大仏殿交差点

(2) 各交差点の最大渋滞長の比較

- 県庁東交差点**では、全方向の最大渋滞長が**増加**し、特に南側の最大渋滞長が大幅に**増加**。
- 二条大路南1丁目交差点**では、東側の最大渋滞長が**減少**。



2. 県庁東交差点・大宮通り・奈良公園内 の交通状況について

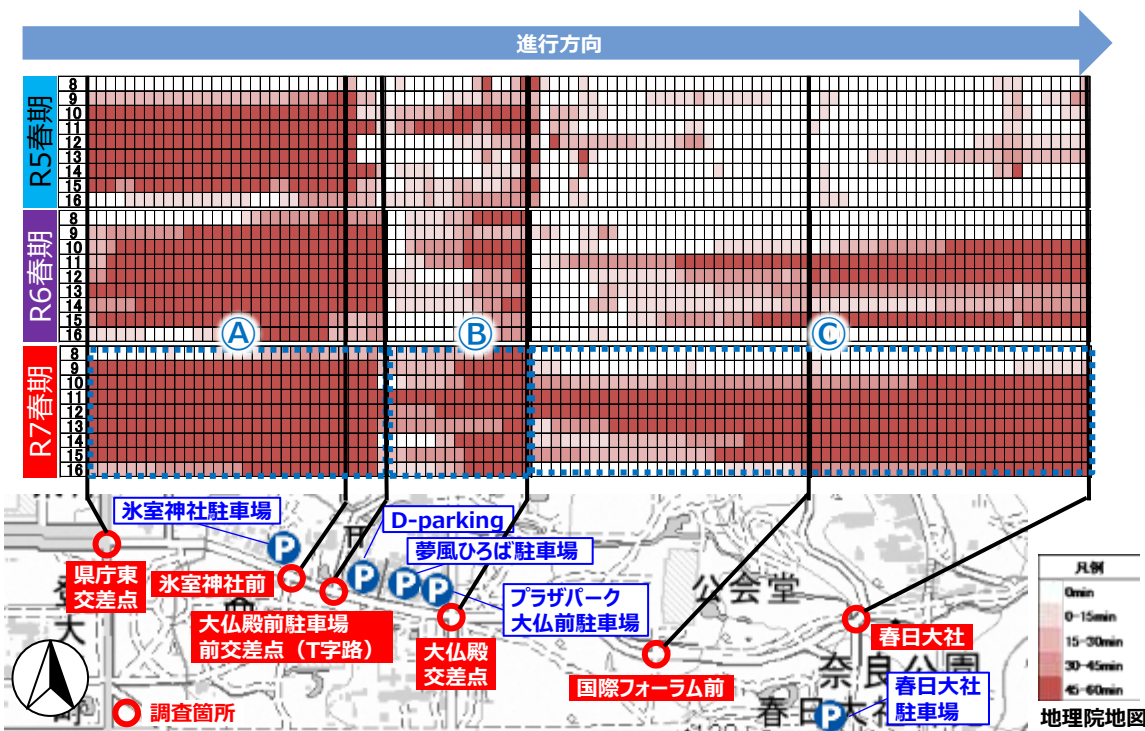
2. 県庁東交差点・大宮通り・奈良公園内の交通状況について

5

(1) 県庁東交差点東側の滞留状況

- 県庁東交差点東側の混雑は、令和5年春期、令和6年春期より**悪化**。
- 大仏殿交差点東側**では、過年度と同様に春日大社駐車場が満車の際に大仏殿交差点でプラカードを掲示し、春日大社方面への車両の流入を抑制したが、**春日大社駐車場**を先頭に**10時頃から混雑**し、令和5年春期、令和6年春期より**混雑は悪化(◎)**。
- 大仏殿交差点西側からの流入交通量は令和5年春期、令和6年春期と**同程度**だが、**観光バス**の交通量は9時から10時の時間帯で**増加**。
- 大仏殿前駐車場前交差点(T字路)**付近を先頭に、**慢性的に混雑(A)**し、過年度より**悪化(B)**。
- 大仏殿交差点西側の渋滞長は令和5年春期、令和6年春期より**増加**しており、最大渋滞長は**1,200m**。

■ 県庁東交差点～春日大社駐車場の滞留状況



※滞留状況調査の方法

- 15分毎に各区内で、調査員の徒歩程度の速度以下の車両が存在しているか確認
- 1時間のうち、滞留回数に応じて着色

凡例

- 令和5年
- 令和6年
- 令和7年

<調査日時>

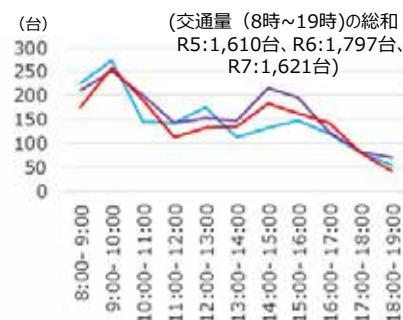
R5: 5月4日(水祝) 8~19時

R6: 5月4日(木祝) 8~19時

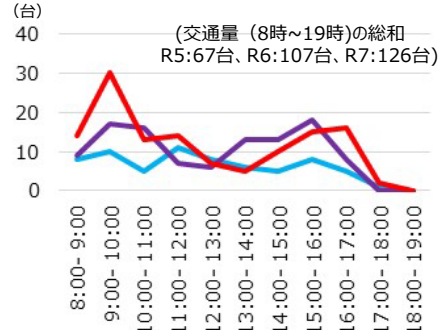
R7: 5月4日(日) 8~19時

■ 大仏殿交差点 西側流入交通量

時間別交通量

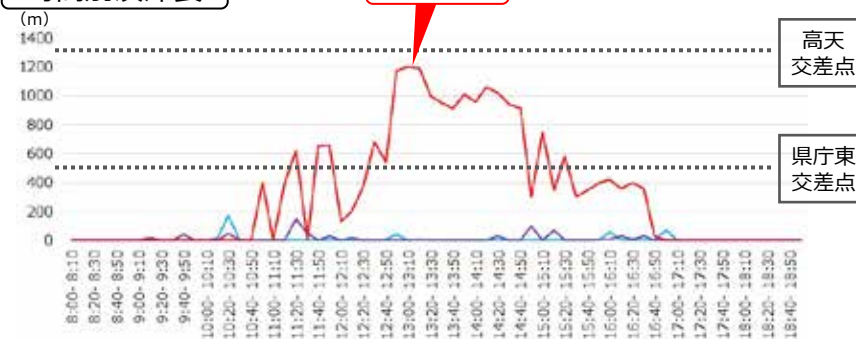


時間別交通量(観光バス)



■ 大仏殿交差点 西側渋滞長

時間別渋滞長



(2) 県庁東交差点東側の後続車両の停車時間の比較

- 氷室神社前の停車時間は、**12時台に24分で最大**で、令和6年春期と**同程度**。
- 氷室神社前の横断歩行者数は**増加**したが、**歩行者横断**による停車時間は**68分**で、令和6年春期より**29分減少**。バスの停車による停車時間は**36分**で、令和6年春期より**15分増加**。
- 大仏殿駐車場前は、**歩行者横断**による停車時間が**97分**で、氷室神社前より**長い**。

<後続車両の停車時間を要因別に調査>

- a) バス停でのバスの停車
 - b) 誘導員への問い合わせ
 - c) 駐車場の出入
 - d) 歩行者横断
- 令和5年5月4日（水祝）8-14時
令和6年5月4日（木祝）8-14時
令和7年5月4日（日）8-14時

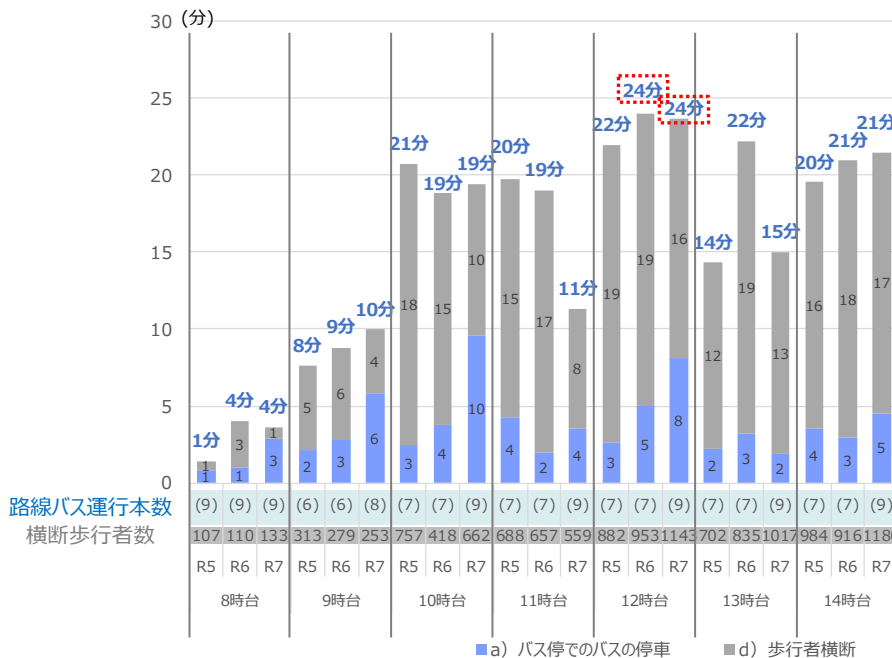


出典：地理院地図（航空写真）

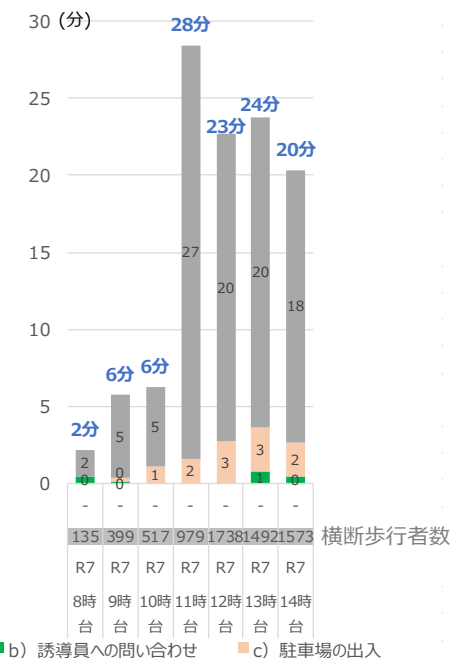


■ 後続車両の停車時間

① 氷室神社前



② 大仏殿駐車場前



※路線バスの運行本数は時刻表よりカウント

※大仏殿駐車場の歩行者横断はR7のみ調査実施
10秒未満の停車は非カウント

① 氷室神社前	R5	R6	R7
a) バス停でのバスの停車	18分(50台)	21分(50台)	36分(62台)
d) 歩行者横断	87分(4,433人)	97分(4,168人)	68分(4,947人)
合計	105分	118分	104分

② 大仏殿駐車場前	R7
b) 誘導員への問い合わせ	2分
c) 駐車場の出入	11分
d) 歩行者横断	97分(6,833人)
合計	109分

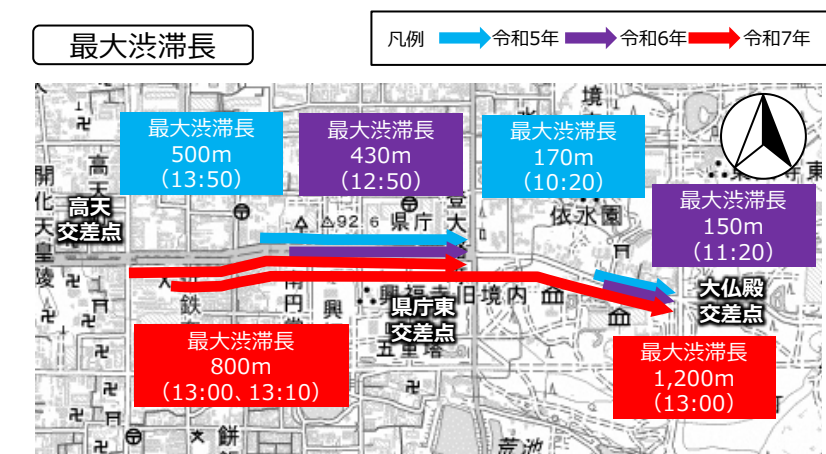
2. 県庁東交差点・大宮通り・奈良公園内の交通状況について

7

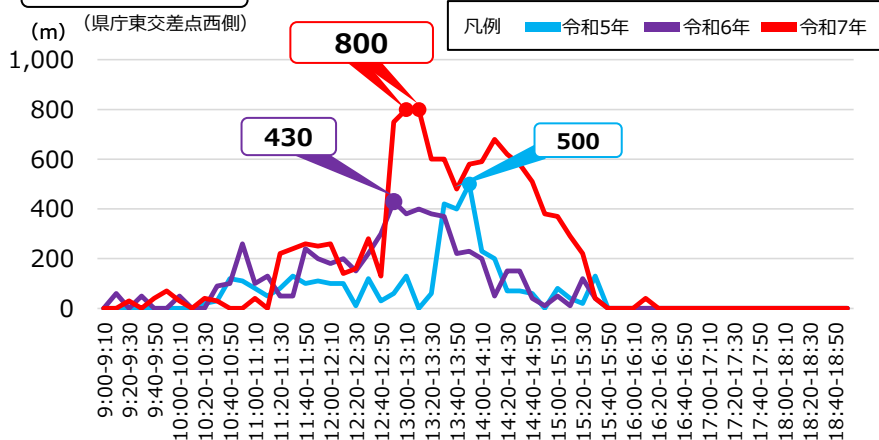
(3) 県庁東交差点東行きの交通状況

- 交差点西側の最大渋滞長は**800m(13:00、13:10)**で、大仏殿交差点からの渋滞がつながって発生しており、令和5年春期、令和6年春期より**増加**。
要因としては、**直進先(交差点東側)の先詰まりや大型車(バス)による速度低下等**が考えられる。
- 県庁東交差点西側からの流入交通量は、過年度に比べると**減少**しているものの、**14時、15時台の大型車混入率は増加**。

■ 県庁東交差点、大仏殿交差点西側の渋滞長



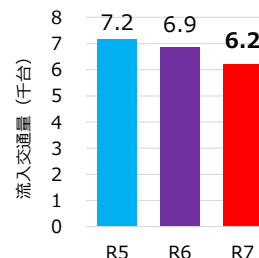
時間別渋滞長



■ 県庁東交差点西側からの流入交通量



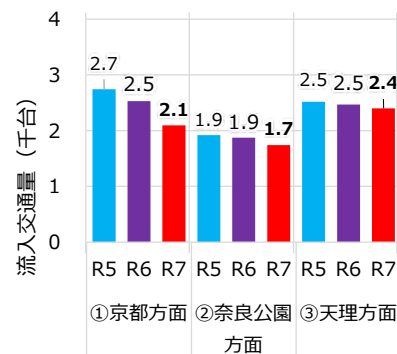
流入交通量



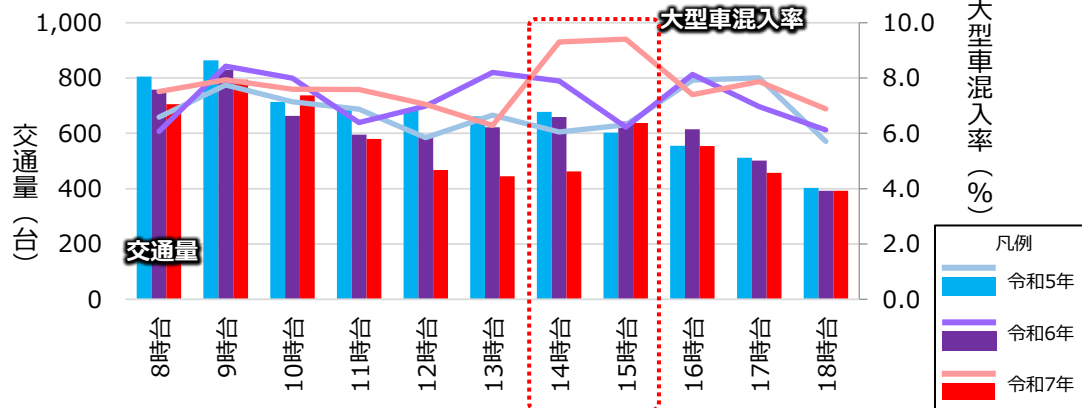
凡例 令和5年 令和6年 令和7年

<調査日時>

R5: 5月4日(水祝) 8~19時
R6: 5月4日(木祝) 8~19時
R7: 5月4日(日) 8~19時



時間帯別交通量・大型車混入率



2. 県庁東交差点・大宮通り・奈良公園内の交通状況について

8

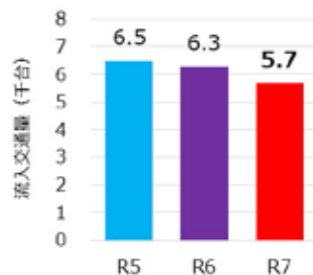
(4) 県庁東交差点南北方向の交通状況

- 交差点南側からの交通量は**5.7千台**で、令和5年春期、令和6年春期より**減少**。
- 交差点南側の最大渋滞長は**1,880m(15:00)**であり、令和5年春期、令和6年春期より**増加**。
- 登大路町交差点における、**登大路駐車場に向かう車両による南北方向の車線閉塞**により、**登大路町交差点**を起点とする速度低下が発生。
- 登大路駐車場利用台数は**852台**で、令和5年春期、令和6年春期より**増加**。

■ 県庁東交差点南側

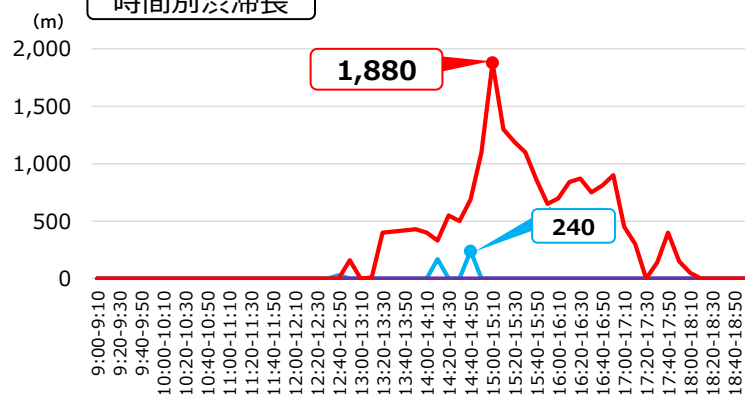


流入交通量



凡例 令和5年 令和6年 令和7年

時間別渋滞長



県庁東交差点北進交通の旅行速度

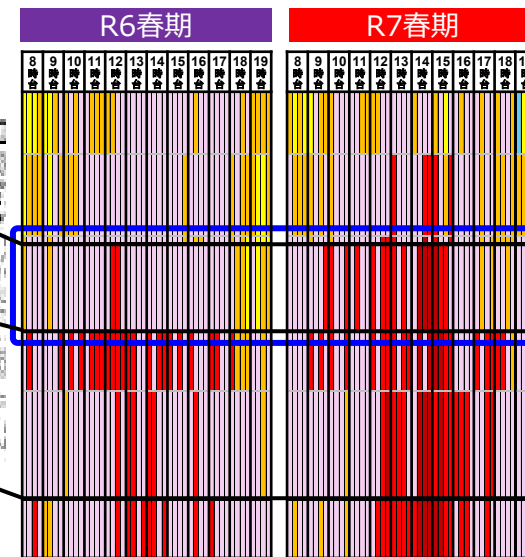


<調査日時>

R5：5月4日(水祝) 8~19時

R6：5月4日(木祝) 8~19時

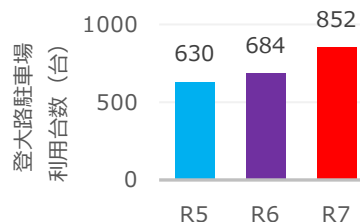
R7：5月4日(日) 8~19時



凡例



登大路駐車場利用台数



▲登大路駐車場に向かう車両が南北方向の車線を閉塞



▲歩行者や鹿の赤信号時の横断により滞留が発生

2.県庁東交差点・大宮通り・奈良公園内の交通状況について

9

(5) P&R駐車場の利用状況と流入抑制効果

- 令和7年5月4日のP&R駐車場の利用台数は**611台**であり、そのうち無料P&R駐車場である国道24号高架下駐車場は**10時台～12時台**に、奈良市役所駐車場は**12時台～16時台**にそれぞれ**満車**になった。
- P&R駐車場による流入抑制台数は438台と推定**され、高天交差点東行き交通量**6,033台**に対して、**約7%(推定)の流入抑制効果がある**と考えられる。
- 高天交差点における東行き交通量の**ピーク時(9時台)**には、P&R駐車場による**流入抑制効果は128台(14.2%)(推定)**となった。

■ P&R駐車場の利用台数

駐車場		容量	R5.5.4	R6.5.4	R7.5.4
無料	国道24号高架下駐車場	158	209	204	198
	奈良市役所駐車場	150	119(※1)	16	280
有料	奈良県コンベンションセンター駐車場	97	93	81	40
	市営JR奈良駅駐車場	200	125	131	93
計(※2)		605	546	432	611

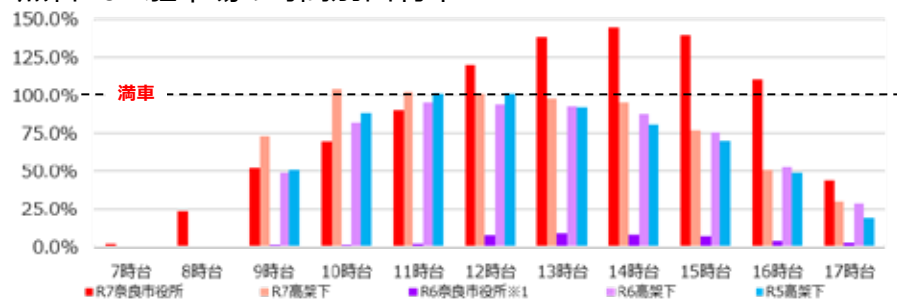
※1) 令和6年春期の奈良市役所駐車場は、国道24号高架下駐車場が満車の際の臨時駐車場として開設

※2) ※奈良県コンベンションセンター駐車場、市営JR奈良駅駐車場はP&Rキャンペーン参加台数



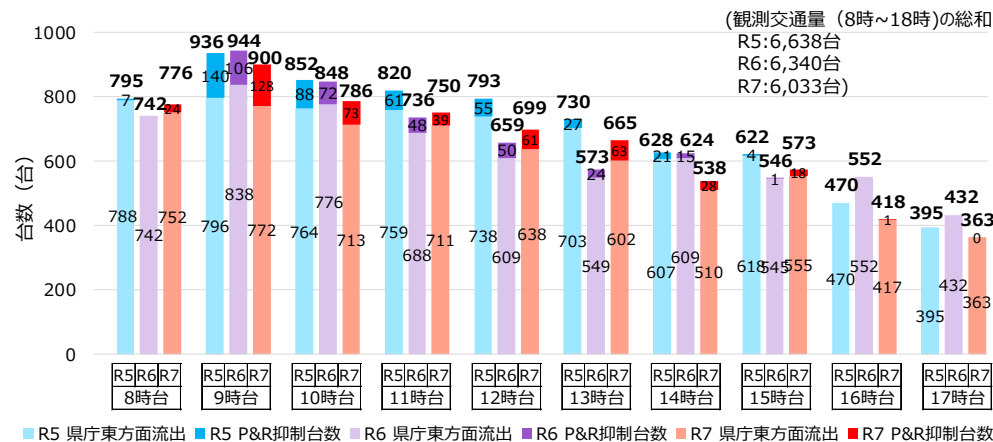
主要交差点・P&R駐車場位置図

■ 無料P&R駐車場の時間別占有率

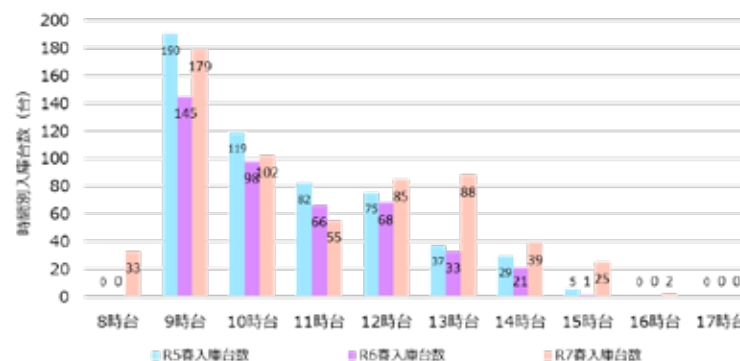


※1) 令和6年春期の奈良市役所駐車場は、国道24号高架下駐車場が満車の際の臨時駐車場として開設

■ 高天交差点における交通量とP&R駐車場による流入抑制効果



■ P&R駐車場の時間別入庫台数



※P&R駐車場による流入抑制台数(推定)の算出方法

無料P&R駐車場利用者ヒアリング調査で、「P&R駐車場がなければ奈良公園周辺に駐車する」と回答した人の割合(R5:74%,R6:73%,R7:72%)を、各駐車場の時間別入庫台数に乘じた値。

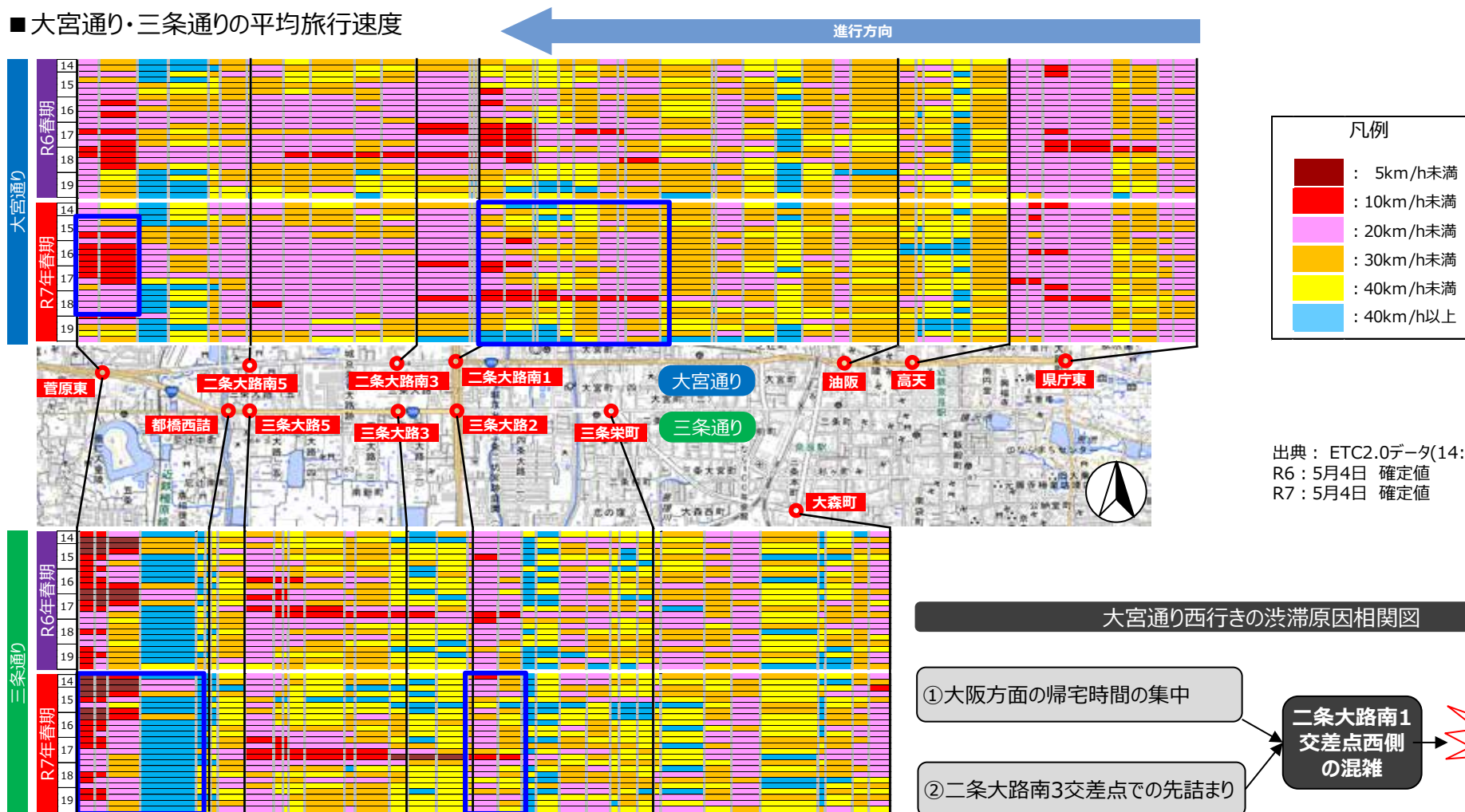
3.大宮通り・三条通りの大阪方面への 西行きの交通状況について

3.大宮通り・三条通りの大阪方面への西行きの交通状況について

(1) 大宮通り・三条通りの大阪方面への西行きの交通状況

- 大宮通り：二条大路南1交差点を起点とした速度低下は、令和6年春期と**同程度**。
- 三条通り：三条大路2交差点を起点とした速度低下は、令和6年春期と**同程度**。
- 菅原東交差点：大宮通りでは、15時台から18時頃まで速度低下が発生しており、**16時台**の速度低下が令和6年春期より**悪化**。
三条通りでは、14時から速度低下が発生しており、令和6年春期と**同程度**。

■大宮通り・三条通りの平均旅行速度



3.大宮通り・三条通りの大阪方面への西行きの交通状況について

12

(2) 二条大路南1・三条大路2交差点の大阪方面への西行き交通状況

大宮通り

三条通り

- 流入交通量(5.1千台)は令和5年春期、令和6年春期より**増加**。時間別交通量は**15時台に958台で最大**。
- 時間別渋滞長**は、0～100m前後で推移し、**ピーク時(18:00)で200m**となっているが、令和5年春期、令和6年春期より**大幅に減少**。
- 流入交通量(4.4千台)は令和5年春期、令和6年春期と**同程度**。時間別交通量は**16時台に757台で最大**。
- 時間別渋滞長**は、**ピーク時(17:40)で150m**となっており、令和5年春期、令和6年春期より**増加**しているものの、**渋滞は一時的な発生に留まる**。

■二条大路南1・三条大路2交差点大阪方面への交通量

凡例 令和5年 令和6年 令和7年

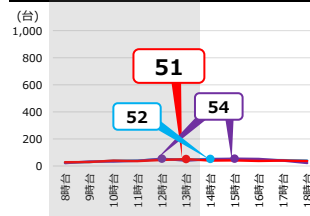
＜調査日時＞ R5：5月4日(水祝) 8～19時
R6：5月4日(木祝) 8～19時
R7：5月4日(日) 8～19時

流入交通量

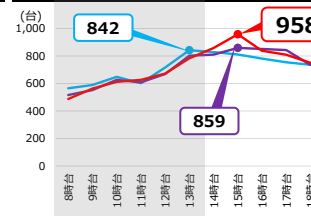
(14～19時を抽出)

時間別交通量

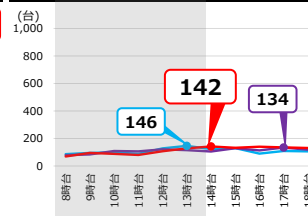
① 奈良公園方面から京都方面へ



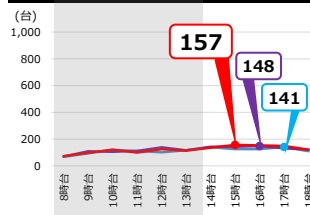
② 奈良公園方面から大阪方面へ



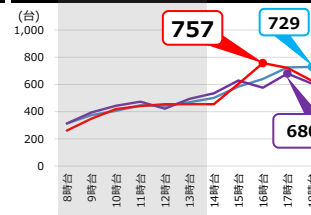
③ 奈良公園方面から大和郡山方面へ



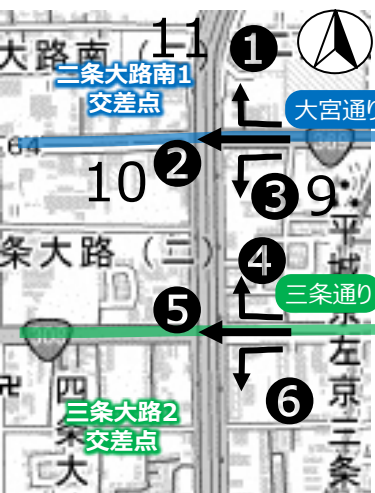
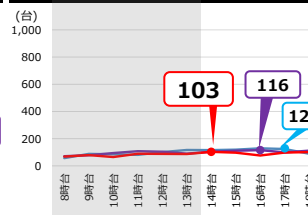
④ 奈良公園方面から京都方面へ



⑤ 奈良公園方面から大阪方面へ



⑥ 奈良公園方面から大和郡山方面へ



流入交通量

(14～19時を抽出)



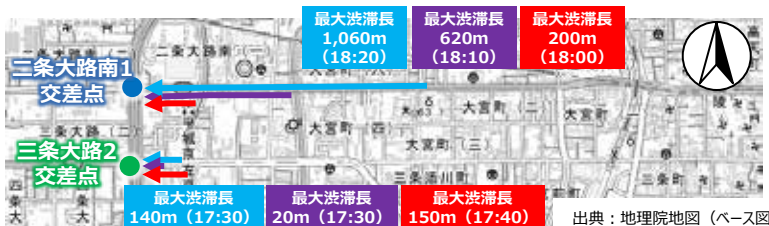
流入交通量

(14～19時を抽出)

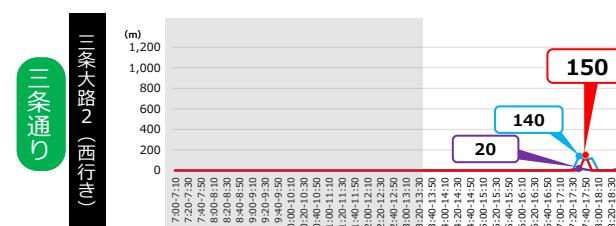
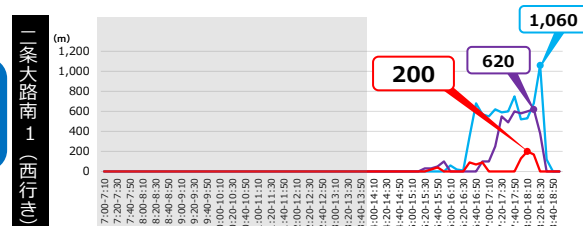


■二条大路南1・三条大路2交差点大阪方面への渋滞長

最大渋滞長



時間別渋滞長



出典：地理院地図（ベース図）

3.大宮通り・三条通りの大阪方面への西行きの交通状況について

(3) 菅原東交差点の大阪方面への西行き交通状況

大宮通り

○流入交通量(2.5千台)は令和5年春期、令和6年春期と同程度。時間別交通量は**15時台に524台で最大**。

○時間別渋滞長はピーク時(16:50)で**170m**あり、令和6年春期より**大幅に減少**している。

三条通り

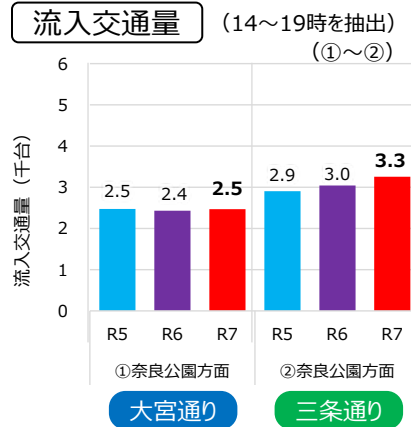
○流入交通量(3.3千台)は令和5年春期、令和6年春期より**増加**。時間別交通量は**16時台に805台で最大**。

○時間別渋滞長は、ピーク時(14:30)で**250m**あり、令和5年春期、令和6年春期より**増加**しているものの、渋滞発生時間は令和6年春期より**減少**している。

■ 菅原東交差点大阪方面への交通量



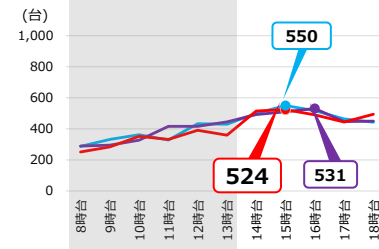
出典：地理院地図（ベース図）



時間別交通量

大宮通り

① 奈良公園方面から大阪方面へ



凡例

令和5年

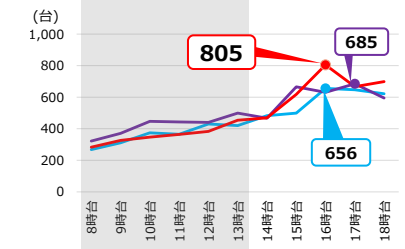
令和6年

令和7年

<調査日時> R5：5月4日(水祝) 8～19時
R6：5月4日(木祝) 8～19時
R7：5月4日(日) 8～19時

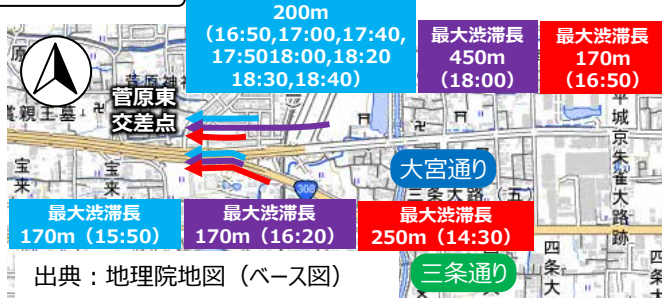
三条通り

② 奈良公園方面から大阪方面へ



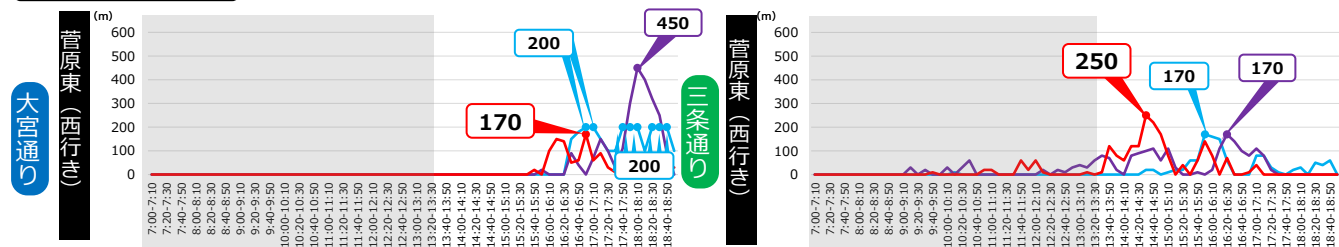
■ 菅原東交差点大阪方面への渋滞長

最大渋滞長



出典：地理院地図（ベース図）

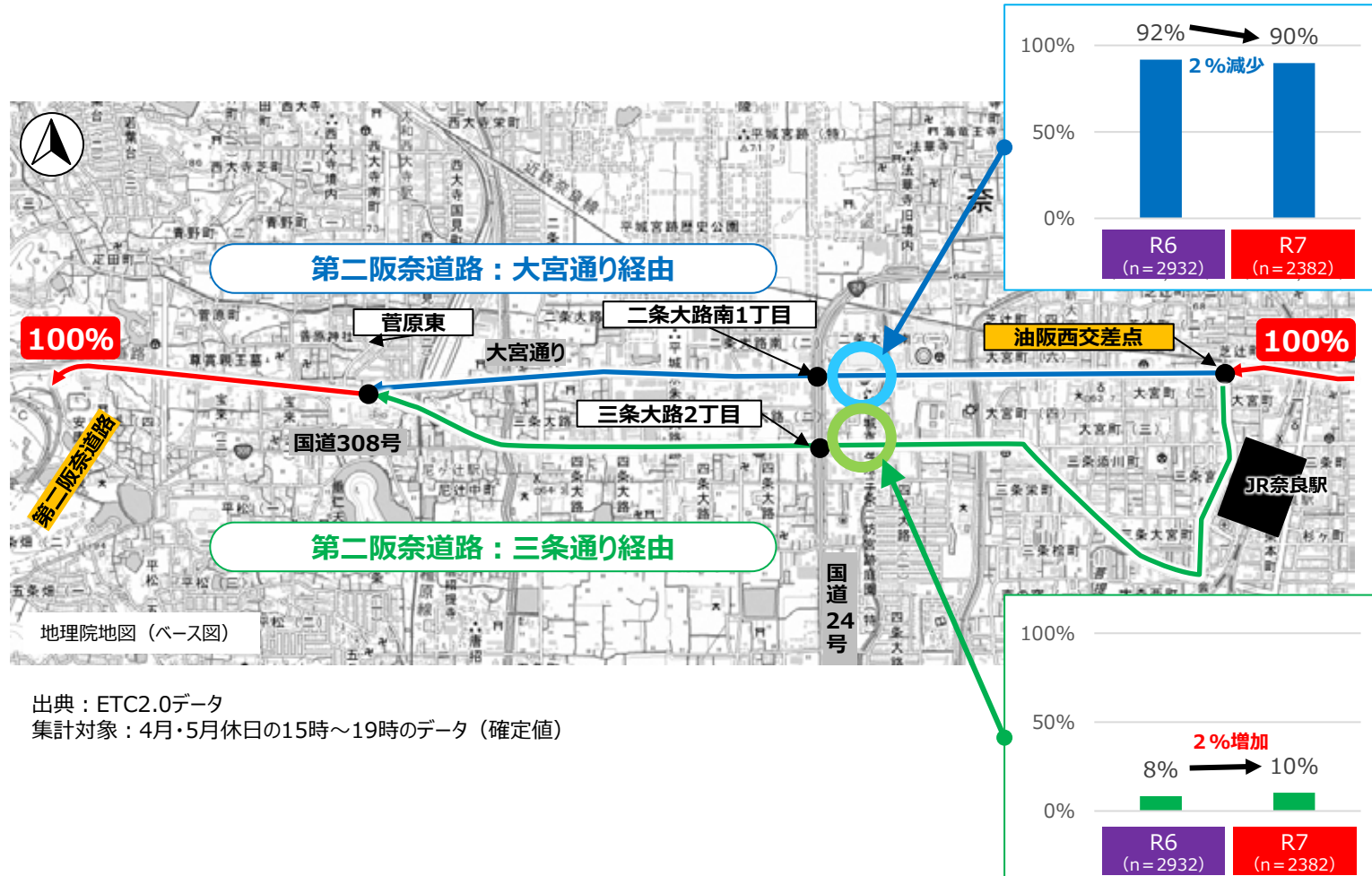
時間別渋滞長



(4) 帰宅車両の大宮通り経由率

○油阪西交差点～第二阪奈道路の走行経路を分析した結果、大宮通りが**90%**、三条通りが**10%**。三条通り経由率は令和6年春期より**2%増加**。

■油阪西交差点を通過して第二阪奈道路へ向かう車両の経路分析



4.奈良中心市街地の渋滞状況と 分析結果のまとめ

(1) 県庁東交差点・大宮通り・奈良公園内の交通状況について

奈良公園方面への車両流入

【調査結果】

- 大仏殿交差点東側では、春日大社駐車場が満車の際に大仏殿交差点でプラカードを掲示し、春日大社方面への車両の流入を抑制したが、春日大社駐車場を先頭に混雑し、令和6年春期より混雑は悪化。
- 県庁東交差点西側の最大渋滞長は、令和6年春期より増加。交差点東側の先詰まりや大型車混入率が増加したことによる速度低下が要因として考えられる。
- 県庁東交差点南側の最大渋滞長は、令和6年春期より増加。登大路駐車場の利用台数が令和6年春期より増加したことから、登大路町交差点における、登大路駐車場に向かう車両による南北方向の車線閉塞により、登大路町交差点を起点とする速度低下が発生したことが、要因として考えられる。
- 無料P&R駐車場が満車になり、P&R駐車場による流入抑制台数は438台と推定され、東行き交通量6,033台に対して、約7%(推定)の流入抑制効果があると考えられる。

【今後の方針】

- 奈良公園周辺での渋滞緩和のため、無料P&R駐車場の増設を実施。
- P&R駐車場の利用をさらに促進するため、SNSを用いてP&R駐車場の満空情報を発信。
- 無料P&R駐車場の利用をさらに促進するため、無料P&R駐車場の利用者には「SHIKA no ASHIATO」のポイント付与を実施。

(2) 大阪方面への西行きの交通状況について

【調査結果】

- 大宮通りにおいて、二条大路南1交差点および菅原東交差点での最大渋滞長は、令和6年春期より大幅に減少していることが確認された。この要因として、国道24号以西の利用状況の変化による渋滞長の減少と推測される。継続的に調査を行い要因を分析する。
- 菅原東交差点において、三条通りを優先する信号制御を15時から20時まで実施した結果、三条通り側の15時以降の渋滞発生時間は令和6年春期より減少。

【今後の方針】

- 帰宅時の交通集中緩和のため、無料P&R駐車場およびシャトルバスの運行時間を延長。
- 三条通りへの迂回誘導にあわせて、引き続き、菅原東交差点において三条通りを優先する信号制御を15時から実施。